

## 光触媒の実用化と時代変化

光触媒は光エネルギーを化学エネルギーに変換する役割を果たす機能性材料である。エネルギー源としての利用や化成品原料の合成など様々な応用可能性が考えられる一方で、実用化を目指すうえで重要な光触媒が満たしうる市場のニーズはなんだろうか。よくある経済合理性ではなく、時代背景の変化に基づいた考察で実用可能性と設計方針を検討する。・・・